

令和7年7月25日

地魚・地酒プロモーションによる姫路の食ブランド向上事業「おいしい姫路の旅～姫路まるごとレストラン～」実施業務委託に関する質問に対する回答書

No	質問事項	回答
1	昨年度実績の宿泊施設と飲食店につきまして共有いただきましたが、店舗別の販売・利用実績をご教示ください。	・クーポン配布枚数 7,601 枚 ・クーポン利用枚数 3,728 枚 店舗別の販売・利用実績については、受託事業者に対してお知らせします。
2	昨年度に実施された際の不正なチケット購入、利用、換金の対策をご教示ください。	昨年度はクーポン券の配布であったため、不正はありませんでした。今年度の事業では、チケット販売となるため、事業者が不正行為をしないような対策を講じる必要があります。
3	飲食店選定におけるガイドラインはありますか？また、今後開業予定店（キャンペーン開始には間に合う）は？すべて受託者側で決定すればよろしいでしょうか？	ガイドラインについては、要求水準書 7(1)②をご参照の上、ご提案ください。 今後開業予定店の選定については、店舗募集・管理のシステムやスケジュール等を勘案のうえ、ご提案ください。
4	チケットの購入範囲は1人1枚まででしょうか？連泊やリピーターの場合は改めて購入可能とされますか？	特に購入枚数制限は定めていませんが、No.2にあるように、不正行為につながらないよう対策を講じてください。
5	昨年度に実施された広報内容とその効果実績をご教示ください。	事業周知やクーポン利用促進のために、OTAやSNSを活用したプロモーション、首都圏でのPRイベントの開催等を実施しました。
6	昨年度実績の購入者属性（居住地・年齢・性別、旅行目的・旅行形態等）をご教示ください。	（昨年度実績） ・関東 39%、近畿 33%、東海甲信越 8% ・20～30代 26%、40～50代 60%、60代以上 14% ・男性 79%、女性 20% ・ビジネス目的 70%、観光目的 23% ・旅行形態：シングルユースの宿泊者
7	昨年度に実施されたアンケート結果とアンケート項目をご教示ください。	昨年度は、クーポンを配布いただいた宿泊施設、参加飲食店、クーポン利用者に対しアンケートを実施しました。 項目は下記のとおりです。 （宿泊施設・飲食店） ・当事業への参加理由・効果・感想 等 （クーポン利用者） ・飲食店の選定理由・飲食費の総額・他者への推奨・キャンペーンの魅力度 等 各アンケート結果は、受託事業者に対してお知らせします。

8	各販売施設・参加飲食店別でのチケットの 販売・利用枚数の報告について、利用者ア ンケートをもとにしたデータでよろしいで しょうか？	チケットの販売・利用枚数については、利 用者アンケートではなく、電子決済を活用 し、正確な数値を計測できるようご提案く ださい。
9	宿泊施設への手数料と飲食店で提供される メニューの対価として 11,000 千円分とな っているが、超過を防ぐためチケット販売 枚数に上限を設定することは可能でしょう か。	上限を設定する必要はありません。なお、 メニューの対価ではありません。要求水準 書 7 (2)③イをご確認ください。
10	チケットの最低販売枚数は 5,000 枚とある が、必須枚数となりますでしょうか。必須に 満たない場合、受託会社による買取になり ますでしょうか。	最低販売枚数 5,000 枚は必須枚数です。買 取は必須ではありませんが、上記の枚数を 販売するための現実的な提案をお示しくだ さい。
11	団体ツアーを催行する旅行会社や MICE で の来訪者等への販売も可能とあるが、旅行 会社経由でホテルを予約した個人客への販 売可能という理解で間違いないでしょう か。	お見込みのとおりです。
12	提案上限額 20,000 千円 ※上記金額には宿泊施設への手数料と飲食 店で提供されるメニューの対価として、1 1,000 千円分を含むとありますが、宿 泊施設への手数料と飲食店で提供されるメ ニューの対価が余ったりすることが予想さ れる場合は変更契約等で事業費に充てるこ とは可能でしょうか。	事業費に充てることはできません。11, 000 千円のうち宿泊施設、飲食店に支払 われなかった金額は、変更契約により減額 します。
13	類似業務の実績につきまして(1)履行実績 を証するもの(当該事業の内容のわかる書 類として仕様書・契約書等)の写しを提出し てくださいますとありますが、仕様書・契約書等 の写しも 8 部提出する必要がありますで しょうか。	仕様書・契約書等の写しについても 8 部提 出をお願いします。
14	団体ツアーを催行する旅行会社や MICE で の来訪者等への販売も可能とあるが、イン バウンドにも対応させる必要がございます でしょうか。	インバウンド対応ができるスキーム構築の 提案は可能です。
15	昨年度事業での、プレキャンペーン、 本キャンペーンの各クーポン発行数 をご教示ください。	(プレキャンペーン) 発行枚数 600 枚、利用枚数 171 枚 (本キャンペーン) 発行枚数 7,001 枚、利用枚数 3,557 枚

1 6	チケット販売スキームの構築・運用について、参加者 1 人あたりのチケット販売枚数の上限想定はあるか。	No.4 と同様。
1 7	チケットの内容・利用条件の記載について、参加者はチケットを 1,000 円で購入し、飲食店にて利用することで 2,000 円分のメニュー提供(サービス)を受けられる認識でよいか。	お見込みのとおりです。